

令和3年11月19日

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

令和3年度第21回海上技術安全研究所 講演会「カーボンニュートラルの実現に向けた海事産業のグリーン戦略」を12月16日にオンラインで開催

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 (所長 安部 昭則) は、2021年12月16日(木)に、「カーボンニュートラルの実現に向けた海事産業のグリーン戦略」をテーマに第21回海上技術安全研究所講演会をオンラインで開催します。

国際海事機関 (IMO) の GHG 削減戦略や内航海運に関する地球温暖化対策計画において、外航船・内航船ともに高い GHG 削減目標が掲げられる中、将来のカーボンニュートラル化が求められています。その実現には多くの技術的・社会的なハードルを乗り越える必要があり、海運分野における研究開発の重要性も高まる状況にあります。

本講演会では、講演の部として、国土交通省から海運におけるカーボンニュートラルに向けた規制や取組の動向について行政の視点で語っていただくとともに、海運・エンジン業界から最新の取組などについてのご講演をいただきます。

また、研究講演・パネルディスカッションの部では、当研究所から関連する研究講演を行い、続いて、外航海運・内航海運・船用工業・研究者等の有識者が、カーボンニュートラルの実現に向けた技術課題と研究開発の方向性についてそれぞれの立場からディスカッションを行います。

日程及び講演内容は、以下のとおりです。

開催日時：令和3年12月16日(木) 13:30~17:25 (オンライン開催)

事前登録サイト：https://www.nmri.go.jp/webinar_seminar09.html

講演内容：

■主催者挨拶 (13:30~13:35) 安部 昭則 (海上技術安全研究所 所長)

■第1部【講演の部】13:40~

1.基調講演 (13:40~14:10)

「国際海運・内航海運におけるカーボンニュートラル実現に向けた規制や取組の動向」
河野 順 氏 (国土交通省 大臣官房技術審議官 (海事))

2.外部講演 (14:15~14:45)

「2050年ネットゼロエミッションの実現に向けた技術開発取り組み」
杉本 義彦 氏 (株式会社商船三井 技術部長)

3.外部講演 (14:50~15:20)

「GHG削減に向けたヤンマーの取組みについて」
清河 勝美 氏 (ヤンマーパワーテクノロジー株式会社
特機事業部 システムエンジニアリング部長)

■休憩 (15:20~15:30)

■第2部【研究講演・パネルディスカッションの部】15:30～

1.挨拶・概要（15:30～15:35）

平田 宏一（海上技術安全研究所 GHG 削減プロジェクト
チームリーダー）

2.研究講演（15:40～16:05）

「アンモニア混焼による船用ディーゼル機関からの GHG 削減」

仁木 洋一（海上技術安全研究所 環境・動力系
主任研究員）

3.研究講演（16:10～16:35）

「技術・市場・規制モデルを用いたゼロエミッション船コンセプトの評価」

和中 真之介（海上技術安全研究所 知識・データ
システム系 研究員）

4.パネルディスカッション（16:40～17:20）

【テーマ】

「カーボンニュートラルの実現に向けた技術課題と研究開発の方向性」

【コーディネーター】

高橋 千織（海上技術安全研究所 環境・動力系長）

【パネリスト】

(1) 杉本 義彦 氏
（株式会社商船三井 技術部長）

(2) 一般社団法人内航ミライ研究会
理事 畝河内 毅 氏
（株式会社イコース 専務取締役）

事務局 曾我部 公太 氏
（株式会社 SK ウインチ 代表取締役社長）

(3) 清河 勝美 氏
（ヤンマーパワーテクノロジー株式会社
特機事業部 システムエンジニアリング部長）

(4) 高崎 講二
（国立大学法人九州大学 名誉教授（海上技術安全研究所 フェロー））

(5) 平田 宏一
（海上技術安全研究所 GHG 削減プロジェクトチームリーダー）

■閉会挨拶（17:20～17:25）上野 道雄（海上技術安全研究所 研究統括監）

<問い合わせ先>

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所 企画部広報係

Tel : 0422-41-3005 Fax : 0422-41-3258

E-Mail : info2@m.mpat.go.jp

URL : <https://www.nmri.go.jp>